

令和3年11月17日  
第44回全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会  
実行委員会

### 第44回全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会の実施について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、標記競技会は以下の通りの実施とします。皆様のご理解とご協力をお願いします。

(1) 有観客試合として開催します。

・観客と競技関係者とは分離するものとします。選手およびチーム関係者との接触はできません。

・観客入場者数は概ね1,000名程度までの制限を設けさせていただきます。ご来場者が多い場合は入場をお断りすることもございます。

・観客入口は2階とし、入場時、受付にて検温および入場カードの提出をお願いします。

・ご入場の際は、必ずマスク着用をお願いします。

・当日体調が優れない方は来場をお控えください。また、体温が37.5℃以上の方はご入場をお断りさせていただきます。

※入場カードは別添のものを使用し、記入のうえご持参下さい。記入された情報は、本競技会における感染症拡大防止目的以外の用途には使用いたしません。

・声を出しての応援はお控えください。応援バルーン等空気を注入するような応援グッズは感染症対策の観点から使用禁止といたします。

(2) 新型コロナウイルス感染拡大予防については、「日本スケート連盟主催競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って行います。

<https://skatingjapan.or.jp/whatsnew/detail.php?id=58>

大会参加については「新型コロナウイルス（Covid-19）感染防止対策における大会参加基準」に従ってください。

<https://www.skatingjapan.or.jp/whatsnew/detail.php?id=64>

(3) 競技関係者（参加選手、競技役員、大会関係者、参加選手の所属チームの関係者、および大会実行委員会が認めた報道関係者）のみが競技場に入場することができます。

参加選手の所属チームの関係者については、1チームにつき原則として最大3名とし、別紙「チームスタッフ届出書」を期日（12月1日（水）21時）までに大会事務局にメールにて提出をお願いします。

最大人数を超える要望がある場合は大会事務局で調整・判断いたします。

- (4) 競技関係者は全員、入場時に大阪プール正面玄関の受付で、チェックを受けてください。

<受付時のチェック内容等>

- ・「JSFヘルスチェック」アプリもしくは健康調査票の確認  
(ヘルスチェックアプリ、健康調査票には2週間前から記入が必要です)
- ・検温と体調のヒアリング(必要に応じて)
- ・日本スケート連盟医事委員会が指定する大会前検査陰性結果証明等の提出(所定の条件を満たしていない競技関係者は入場できません)

※条件詳細は決定後通知いたします

- ・2日目以降は入場時に受付にて検温を実施
- ・チェック完了者へのIDカードの受け渡し

※このIDカードがないと会場には入場できません(公開練習を含む)

- (5) 1階のリンク周辺には、出場選手・チームスタッフ・競技役員のみ立ち入りを許可します。

写真・ビデオ撮影は2階席から行ってください。

- (6) マスクは来場者全員が持参し、氷上以外では常時着用してください。

- (7) 選手はヒートボックスに入る時に自分のジャージやマスク等を保管するための「マイバッグ」を用意してください。

- (8) その他

- ・報道関係者の来場等については別途検討して通知いたします。
- ・競技会の結果については、セイコースポーツリンクを参照願います。  
<https://seikosportslink.com/skst/101/002/index.html?i=1102121018>
- ・実施方法の変更や、その他詳細情報は決定次第都度発表いたします。